

岡山県立高等学校の学科の設置等について

このことについて、別紙のとおり決定いたしたい。

平成31年3月18日

岡山県教育委員会教育長

鍵 本 芳 明



## 岡山県立高等学校の学科の設置等について（案）

### 1 倉敷鷺羽高等学校

新設学科名	設置年月日	生徒募集学級	学区
普通科	平成32(2020)年4月1日	3学級	全県
ビジネス科	平成32(2020)年4月1日	2学級	全県

廃止学科名	廃止年月日	生徒募集停止年度
未来創造科	平成34(2022)年3月31日	平成32(2020)年度第1学年

（内容）地域の拠点校として、大学進学への対応及び地域産業を支える職業人の育成という地域の教育ニーズを踏まえ、未来創造科を普通科とビジネス科に改編する。

（学科構成）

現 行	平成32(2020)年度
未来創造科 6学級	普通科 3学級 ビジネス科 2学級

### 2 邑久高等学校

新設学科名	設置年月日	生徒募集学級	学区
生活ビジネス科	平成32(2020)年4月1日	2学級	全県

（内容）大学進学から就職までの多様なニーズに対応するとともに、地域活性化に貢献できる人材を育成するため、普通科を普通科と普通系専門学科である生活ビジネス科に改編する。

（学科構成）

現 行	平成32(2020)年度
普通科 4学級	普通科 1学級 生活ビジネス科 2学級

※ 学科の生徒募集定員の策定及び学科設置等に係る関係規則の改正は別途行う。

## 岡山県立倉敷鷺羽高等学校の学科改編について

### 1 趣旨

更なる生徒数の減少が見込まれる中、児島地域唯一の県立高校として、進学実績の向上や地域産業を支える人材育成のニーズに対応するため、平成17年度の開校以来、未来創造科として取り組んできた「実社会との関わりを積極的に求めた教育」という理念を継承し、各モデルの教育活動を踏まえ、より専門性を高めた特色ある教育の強化を図るとともに、児島地域をフィールドとした探究的な学びを推進し、中学生や保護者から選択される地域と共にある学校を目指す。

### 2 改編の内容

- (1) 平成32(2020)年度入学者選抜から、未来創造科の生徒募集を停止し、普通科とビジネス科を設置する。  
 (2) 普通科の学区は全県とする。

#### 【現行】

学科等 (学級数)	<b>未来創造科</b> (6学級)
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通文系、普通理系、人文、食物栄養、福祉保育、体育、ビジネスの7モデルから選択</li> <li>・学校設定科目「未来創造学」において、インターンシップや課題研究を実施</li> </ul>
進路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国公立大学、私立大学、短期大学、専門学校への進学</li> <li>・公務員(役所、警察)、企業等への就職</li> </ul>



#### 【学科改編後】

学科等 (学級数)	普通科 (3学級)	ビジネス科 (2学級)
目標	将来を見据えて主体的・協働的に学習や探究活動に取り組み、大学等への進学を目指し学力の向上を図り、自分に合った進路で自己実現し、社会に貢献できる人材を育成する。	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習を行い、ビジネスを通して地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人を育成する。
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共通テストに対応した普通科目の学習の充実</li> <li>・地域課題解決に向けた探究学習の充実と各種コンテストへの挑戦</li> <li>・ICTを活用した個別学習</li> </ul> <b>【特色ある教育】</b> <文理コース> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の学力に応じた習熟度別授業や補習、土曜講座等を実施</li> <li>・国公立大学等への進学を目指した学習合宿や個別添削指導の実施</li> </ul> <食物コース><保育コース><体育コース> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の進路に応じた専門科目の学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な授業の場面で企業と連携し、ビジネスの創造と発展に主体的・協働的に取り組む機会を創出</li> <li>・地元企業のデータ等から地域の課題を把握・分析する活動</li> <li>・児島地域の観光とまちづくりを連動させる取組の提案など、課題研究の充実</li> <li>・地元企業との協働によるオリジナル商品の開発や販売実習</li> <li>・インターンシップの充実</li> <li>・職業資格の取得等への挑戦</li> </ul>
取得資格等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学入試に利用できる民間の英語検定</li> <li>・食物調理技術検定、保育技術検定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ITパスポート、日商簿記2級、ジーンズソムリエ、国内旅行業務取扱管理者等</li> </ul>
進路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国公立大学、私立大学、専門学校等への進学</li> <li>・公務員、企業等への就職</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務・販売等地元企業への就職、公務員</li> <li>・国公立大学や私立大学(経済・経営・商学部)、専門学校等への進学</li> </ul>

### 3 学校全体の取組

#### ・「児島未来学」(総合的な探究の時間)

児島を舞台に調査・研究・発表を行う課題発見解決学習を行い、社会をより良く変革していく意欲と行動力を育成

I 児島を知る : 児島支所・商工会議所等による地域の現状分析説明、現状を知るツアー、成果の発表

II 児島に関わる : 児島の産業や歴史に関する場所を調査、紹介冊子や動画等の作成・配布

III 児島を発信する : プレゼン・論文による成果発表、地域イベント等の発案・開催

#### ・国際交流の推進 アメリカ合衆国デービス高校との姉妹校交流、長期留学生の受入れ

#### ・全国レベルの部活動 ヨット部、レスリング部、テニス部 等

## 岡山県立邑久高等学校の学科改編について

### 1 趣旨

瀬戸内市にある唯一の県立普通科高校として、大学への進学対応を中心に教育活動を展開してきたが、近年、生徒の進路志望が多様化し、看護、食物、保育系への進学や地元企業への就職が増え、中学校を含めた地域からも進学から就職まで多様なニーズにきめ細やかに対応できる高校となることが求められている。

今後は、多様な進路に対応するとともに、専門的な知識・技術の習得や、自立した社会人として生きていくために必要な知識の習得やマナー・コミュニケーション力の育成の強化を図るとともに、地域資源を活用した教育活動の更なる充実により、将来、地域の活性化に貢献できる人材を育成する学校を目指す。

### 2 改編の内容

- (1) 平成32(2020)年度入学者選抜から、普通科と生活ビジネス科(普通系専門学科)に改編する。
- (2) 普通科の中に、美術、看護系への進学にも対応した学習内容の充実を図る。生活ビジネス科には、「保育・食物コース」と「情報ビジネスコース」を開設し、学区は全県とする。

#### 【現行】

学科等 (学級数)	<b>普通科</b> (4学級)
学習内容	・進路に合わせて「国公立大学進学コース」、「総合進学コース」に分かれての授業を実施 ・地域学の取組で、地域の歴史や文化、産業を体験的に学び、課題解決力や職業観を育成
進路	4年制大学、短期大学、専門学校、就職(公務員、企業)



#### 【学科改編後】

学科等 (学級数)	普通科 (1学級)	生活ビジネス科 (2学級)	
目標	確かな学力の定着に加え、探究的な学びを通じて地域の魅力や課題と向き合い、その課題解決に向け、目的意識を持って上級学校へ進学し、将来、社会人として地域の持続的な発展を担うリーダーとなる人材を育成する。	商業や家庭に関する学びを通して、自らのライフデザインを考察するとともに、商品開発や実習等における地域と連携した活動を通じて、主体性やコミュニケーション力の育成を図り、将来、地域の持続的な発展を担う人材を育成する。	
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国数英において、学び直しができる授業を展開</li> <li>・一人ひとりに目を行き届かせ、きめ細やかな少人数授業の実施により国公立大学への進学にも対応</li> <li>・商業や家庭の専門科目も履修可能</li> <li>・外部機関との連携によるグローバルな視野の育成</li> </ul> <b>【特色ある教育内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・素描や構成等の美術の専門科目を学び、瀬戸内の景観や資源を活かした学習を実施し、美術系の上級学校への進学に対応</li> <li>・看護に関する基礎知識の習得、医療機関でのインターンシップ等を実施し、看護系の上級学校への進学に対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通科目に加え、商業や家庭の専門科目を開設</li> <li>・両コースのコラボレーションによる地域の特産物を活かした商品開発、商品販売の実践</li> <li>・外部機関との連携によるグローバルな視野の育成</li> </ul>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <b>保育・食物コース</b> </div> <div style="width: 45%;"> <b>情報ビジネスコース</b> </div> </div>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育や調理、栄養に関する専門科目を学び、商品開発や保育園等における体験的な学習を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簿記や情報処理などの専門科目を学び、販売実習等の体験的な学習を実施</li> </ul>
		<b>【共通履修科目】</b> 「ビジネスマナー」(マナー・コミュニケーション力の育成) 「生活ビジネス入門」(主権者教育、消費者教育)	
取得資格等	実用英語技能検定、実用数学技能検定、日本漢字能力検定の2級・準2級等	食物検定、保育検定、秘書技能検定等	簿記実務検定、情報処理検定、商業経済検定等
進路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国公立大学、私立大学、短期大学、専門学校</li> <li>・公務員等への就職</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業、公務員への就職</li> <li>・生活系大学、短期大学、専門学校等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業、公務員への就職</li> <li>・経済系大学、短期大学、専門学校等</li> </ul>

### 3 学校全体の取組

#### 「セトリー -Be a Setouchi Leader!-」(総合的な探究の時間)

- ・地元瀬戸内市を中心とした、歴史や文化、産業等を学ぶ地域学。地域の魅力や強み、課題を学習
- ・「地域で学ぶ・地域から学ぶ」をテーマに、地域をフィールドとした体験的な学習活動を展開
- ・地域社会に貢献するために必要な、情報活用力、課題解決力などの実践力を育成